

1. 件 名：原子燃料工業株式会社 熊取事業所の原子力事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和5年10月30日 13:25～14:55

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官、嶋崎防災専門官、武長専門職、蔦澤専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子燃料工業株式会社 熊取事業所

業務管理部総務グループ長 他1名

5. 要 旨

原子燃料工業株式会社から、令和5年9月12日に実施した同社熊取事業所における原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項等について対策を検討し、今後の原子力防災対策に向けた改善点として、防災訓練実施結果報告書にまとめるように伝えた。

- ・ 本社から派遣されるリエゾンの機能をどのように計画に反映しているのか整理して東海事業所の訓練事前面談時に説明すること
- ・ 情報共有については情報集約機能の改善がなされてきているが、集約された情報を整理分析してそれをどのように活用するのか課題がある。力量を有している実用炉事業者の訓練現場を確認することを検討してもらいたい

原子燃料工業株式会社から、防災訓練実施結果報告書としてまとめ、後日説明するとの回答があった。

6. その他

配布資料

資料1：令和5年度（2023年度）事業者防災訓練 訓練課題対応  
（原子燃料工業株式会社 熊取事業所）